

令和6年6月開催

開催日時	2024年6月24日(月) 15:30~16:00
開催場所	独立行政法人 国立病院機構 沖縄病院 会議室
出席委員名	河崎 英範、丸田 永、比嘉 太、知花 賢治、諏訪園 秀吾、熱海 恵理子、高尾 珠江、津曲 恭一、瀬上 誠、吉田 典子(外部委員)、岩崎 政志(外部委員)、糸嶺 達(外部委員)、山入端 津由(外部委員)
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題</p> <p>○迅速審査結果報告 2件の報告</p> <p>IRB2024-04 看護師長による人材育成の取り組みーコンピテンシー・モデルを活用してー</p> <p>IRB2024-05 当院の現状に即した虐待防止研修の内容検討ーアンケート調査を実施してー</p> <p>○中央審査実施承認課題 5件の報告</p> <p>CRB2024-11 高齢肺がん患者における薬物療法の有害事象と老年症候群の関連を検討する前向き観察研究 <ENSURE-GA2></p> <p>CRB2024-12 間質性肺疾患の呼吸困難に対するモルヒネの有効性に関するランダム化プラセボ対照第Ⅱ相試験 <JORTC-PAL15></p> <p>CRB2024-13 高齢者完全切除Ⅱ/Ⅲ期非小細胞肺癌に対する Atezolizumab 術後補助療法の臨床第Ⅱ相試験 <LOGIK2301 RELIANCE></p> <p>CRB2024-14 新型コロナ組換えタンパクワクチン初回シリーズおよび追加接種にかかわる免疫持続性および安全性調査(コホート調査)</p> <p>CRB2024-15 後期パーキンソン病の予後に関する多施設共同前向き研究</p> <p>○終了 3件の報告</p> <p>IRB2024-104 感覚性運動失調を来す末梢神経障害における原因疾患の検討</p> <p>CRB2024-103 間質性肺疾患に合併した気胸症例における治療方針と治療成績の前向きリアルワールドデータ調査 H31-NHO(呼吸)-01</p> <p>CRB2024-104 Anamorelin 投与が非小細胞肺癌患者への複合免疫療法に与える影響の前向き観察研究 <SPIRAL-ANA></p> <p>○利益相反案件 2件の報告</p> <p>COI2024-08 日本人の肺がんゲノムの多様性に関する多機関共同観察研究</p> <p>COI2024-09 PD-L1 発現<1%の進行期非小細胞肺癌に対する初回治療としての複合免疫療法の有効性および背景因子に関する多施設後ろ向き観察研究</p>

山入端委員)「利益相反なし」というのが原則で、利益相反あり」となれば違法となるのか。
河崎委員長) 必ずしもそうではなく、「利益相反あり」の場合に委員会で検討することとなる。

糸嶺委員) 過去に「利益相反あり」となった事案があれば、どのような手続きをとったか
教えてほしい。

河崎委員長) 当院で過去に「利益相反あり」となった事案はない。手続きについて厚生労働省のルールが提示されているので、別途案内する。

その他について異議はなし。

○その他

1) 進捗状況報告(前回の続き)

河崎委員長) 先月の委員会で配布した進捗状況について、リストの提示では概要はわかるものの研究内容が分かりにくいという意見があったが、全件について内容まで説明するほうが良いか。

→一部概要もわかりにくい項目があったが、その点が修正されれば1件ずつの説明は不要との意見で委員会同意。

以上